

KSKQ

かがやき



KAGAYAKI KOBE

■目次■

P1「松原理事長の挨拶」 P2「法人本部総括」 P3「将来構想検討委員会より報告～セラピープロジェクト／グループホーム建設」 P4・5「『かがやき神戸と出会って』職員の思い」 P6「法人、支援する会の動き」 P7「支援する会のページ」 P8「会費納入を頂いた方・お願い・編集後記」



新しい年度を迎えて

社会福祉法人かがやき神戸
理事長 松原建二

6 月の下旬、梅雨で紫陽花のきれいな時期にこの記事を書いています。皆様の手元に届くころには、長い梅雨もあけ本格的に暑くなり、コロナで不安定な中、オリンピックが開催されているころでしょうか。神戸地裁では優生保護法裁判の勝訴判決が出ていることを祈っています。

さて、かがやき神戸におきましては6月に役員改選があり、引き続き理事長を引き受けさせていただくことになりました。支援する会の皆様におかれましても改めましてよろしく願いいたします。

6 月をもってお二人の評議員が退任されました。お1人は兵庫県障害者連絡協議会（以後兵障協）事務局長の井上義治様です。かがやき神戸は開所当初から兵障協に加盟しており、こんにちはまつりや研修などに参加させていただいています。今期より私が、兵障協の副会長を務めさせていただくことになりましたので、今後もより一層連携を取っていききたいと思います。もうお一人は飯尾理郎様が退任されます。神戸新聞厚生事業団の元理事長で、長年にわたりかがやき神戸の評議員をしていただきました。新聞社で長年勤められた経験からとても見識が広く、私たちとは違った視点でのご意見に多くのことを学ばせていただきました。お二人とも長年にわたり支えていただき本当にあり

がとうございました。新評議員には神戸医療生活協同組合の井上徹様に担っていただくこととなりました。今後、医療との連携をより深めることができればと思います。

池山前理事長より理事長職を引き継いで、2 年がたちました。この 2 年を振り返ってみると、引き継ぎから1年もたたないうちに新型コロナウイルス感染症が広がり、その対応に追われ、あっという間に過ぎていったように感じます。2021 年度総括の理事会、評議員会ではこの困難な状況を職員一丸となって乗り越えてきたこと、また執行部（旧幹部会）の結束が強くなったことを評価していただきました。コロナ危機の中で思うように事業計画や将来構想が進んでいない状況に、焦燥感にかられ、力不足を感じていましたが、理事会、評議員会で評価していただき心の軌道修正ができたと思います。

2020 年度の総括を作成するにあたり新型コロナウイルスの対応について中間まとめを作成しました。まとめを作成する中で、支援する会の皆様をはじめ地域の方々やご家族の皆さんなど多くの方に支えられていることを再確認できました。退任されるお2人をはじめ多くの方に支えられていることを忘れずにこれからも歩んでいきたいと思っています。

（理事長画作：正木明男）

2020 年度 かがやき神戸 総括 (分かりやすい版より抜粋)

事業方針の重点方針に対して下記の様に実行した。

- ・人財共育研修システムを作り、経験年数や立場によって最低限学ぶべき内容をまとめ、計画を立てた。2021 年度より本格稼働していく。
- ・重度障がい者対応型グループホームの建設に向けては、他事業所の見学を中心に組み込む予定であったが、新型コロナウイルスの影響で訪問ができない状況であった。そのため、建設予定地探しを優先した。
- ・法人のパンフレットを刷新する事ができた。ホームページの更新を行い、発信する事ができた。
- ・将来構想積立金は 520 万円積み立てる事ができた。
- ・防災減災委員会を開催し、防災減災マニュアルを作成した。

総括の全文は法人 HP の情報公開のページに載せております。
是非、こちらをご覧ください。



新 人 職 員 紹 介 ～新しい職員がやってきた～

6 月より、ミニなでしこにてスタートさせていただきました赤峯と申します、よろしくお願いいたします。仕事では、覚える量より忘れる量の方が多いのではと体感しており、まだ 1 か月、早 1 か月という感想です。メンバーさんが私の名前を呼んでくださる瞬間がとてもうれしい毎日です。名前を呼び、挨拶をする基本姿勢を大切に心がけて行きます。

ミニなでしこ
赤峯史子



初めまして、5 月よりつくしんぼ下請け班に配属になりました、前田かおりと申します。

4 児の母で毎日バタバタでも楽しく元気をモットーに過ごしています。以前は高齢者施設で介護福祉士として勤めていました。仲間と仲良く関わりを持ち、楽しく笑顔で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

つくしんぼ 前田かおり
(仲間と作った七夕飾りの前で)



第三期将来構想報告 ～みんなの笑顔かがやきプラン～

ケラピープロジェクト



2019 年 11 月からプロジェクトを立ち上げ、2 か月に 1 回程度会議を開催しています。この間、各事業所で取り組んでいる芸術活動の共有や作品の保管方法、情報発信の仕方について検討してきました。

2021 年度は、かがやき神戸のホームページ等を作ってくださったデザイナーの方々にも会議にご参加頂き、①各事業所で制作した作品を撮影し、デジタルで保管していく②撮影した写真を使用し、かがやき神戸のホームページ内にケラピープロジェクトのページを作る③研修（作品を作る際の力の引き出し方、著作権について等）を開催するという予定で進めていきたいと考えています。

撮影に向けて、3 月にはカメラマンの方を講師にお招きし、撮影講座を開催しました。本格的なカメラなどの機材をそろえることが出来、6 月から年 3 回の予定で撮影を始めていきます。

仲間の皆さんの作品が今後どのように展開していくか、楽しみにしててください。

第一回撮影会（6 月 29 日） を行いました！



いつもより？真剣な表情でパシャリ



撮影講座の様子です。ぐりいとの一室が撮影スタジオに変身しました！



「かがやき神戸に出会って」～職員の思い～



就労継続支援事業B型 なでしこの里

いわた たつや
岩田 達也

「作業所の見学に行きませんか？」

今から 17 年前に通っていた精神科病院のデイケア職員にそう声をかけられました。「作業所って何?」「どんなところ?」

「何をするとところ?」ようやくデイケアに慣れ始めた自分にとって新たな不安材料が降りかかりました。30 代のころ、退院してもすることがなく、寝てばかりで家に引きこもり、体調を崩してまた入院するということを繰り返していました。しかしその病院も世の中の動きに合わせてデイケア室や相談支援室を配置し、退院患者に地域移行を促し始めていました。その流れで作業所見学になりました。「大丈夫。実習で私がお世話になったところだから」相談支援室の職員に付き添われて恐る恐る『かがやき神戸』を訪れました。

「みんな笑顔であいさつしてくれるなあ」というのが第一印象で今でもはっきりと覚えています。それがその後ここに通所しようとする気持ちに、安心感を与えたことは間違いありません。そして体験を経て登録となりましたが、焦らず慌てずやってくださいと言われ、厨房作業を週 2 回短時間から始めました。そして入る日数や時間を少しずつ増やすことによって、朝きちんと起きて働いて、仕事の後にみんなと遊ぶといった生活リズムがだんだんと戻ってきました。そして厨房作業を通して調理師

免許を取得するなど自分なりに努力をしていたところ、専任職員になりませんか?と声をかけてもらいました。かなり不安もありましたが、周りの方にも後押しされお受けしました。

それからは当事者職員として、他の職員とは異なる立場で仕事をしていくことにいろいろ苦勞しました。そしてもっと深く学ぼうと精神保健福祉士の資格を取得しました。その後常勤職員となりましたが、日々答えのない支援を模索しながら現在に至っています。

『かがやき神戸』と出会ってから 17 年。

何度もくじけそうになりながら、その都度たくさんのなかま（利用者、職員）に支えられながら今日も『かがやき神戸』で働いています。



利用者さんと作業に
取り組む岩田さん



表紙の理事長画を
描いています

就労継続支援事業B型 ぐりいと

まさきあきお
正木明男

現在ぐりいとで生活支援員をしています。ぐりいとに異動して3年目になります。

私がかがやき神戸に出会ったのは10年と少し前になります。もともと社会的に生きづらさを感じており、孤独で社会生活の幅が狭く、どこか身近に通う場所はないかと探して利用者として通い始めたことがきっかけでした。そこからなでしこの里を紹介され、施設外作業に精を出しました。そこではそれほどコミュニケーションを求められることもなく、作業ではミスがないように注意を払いながら、それなりに続けることができていました。その頃は職員になることは考えておらず、どこか自分に合った仕事が見つければ移るつもりでいました。

数年働いてどこかでステップアップしたいという気持ちになりました。しかし具体的には何をしたいのか、自分に何ができるのか分かりませんでした。そんな時、生活介護つくしんぼの採用面接を受けてみないかという話がありました。迷いましたが、『やろうという気持ちがないと続けられない、そんなに甘いものではない』と職員さんから言われ、「とにかくだめもとでやれるだけやろう」と覚悟を決め、面接を受けました。つくしんぼでは喫茶班を担当していましたが、それまでの作業とのギャップに戸惑うことが多かったです。元々、

対人に関して自信がなかったもので、これによいのかと日々迷いながらも、折角始めた仕事なのだからと続けていました。

仕事を続けるためには気分転換も必要です。表現することへの関心も高まり絵を続けることと、ダンスも始めました。周りの器用な人と比べてしまえば落ち込むことは多かったです。けれど表現活動への関心は強く、少しでも自分のやりたいこと、感性を生かすことができないだろうかと常に思っていました。

そんなとき、ぐりいとへ異動になりました。利用者時代に西区でクラウンには親しんでいたもので、改めて『欠点こそが魅力』というクラウンとしての表現の良さをもう一度見つめなおすことができました。

障害者支援を通して自分が得たものはハンディキャップがあっても自信を持って生きることができること、どんな障害があっても主体的に生きられるということだと思います。これからも、いろいろと凹むことや辛いこともあるかもしれませんが、利用者、職員共にお互いに切磋琢磨しながら、自分や仲間の持てる力を生かして伸ばしていきたいと思っています。



法人・支援する会の動き 2021 年 4 月～6 月

4 月 22 日 支援する会 事務局会議

総会の事や今後の活動方針について話し合いました。

4 月 23 日 北区全体職員会議

事業計画や予算について北区全体で共有化しました。各拠点にわかれ ZOOM を使い会議を行いました。

5 月 11 日 苦情解決委員会

2020 年度に法人に頂いた苦情やご意見をそれに対しての対応を集約し、第 3 者委員と共有化しました。

5 月 13 日 支援する会 事務局会議

総会の議案書について話し合いました。今年の総会は、新型コロナウイルスの感染拡大をふせぐため、集まっての会議は行わず、運営委員会で承認したのち冊子にして配布する形となりました。

5 月 17 日 監事監査（会計）

2020 年度の会計処理が適切であるか、税理士の監事に確認して頂きました。

5 月 18 日 監事監査（事業）

2020 年度の事業運営が適切に行われたか、他法人の理事長でもある監事に確認していただきました。

5 月 25 日 理事会

2020 年度 総括
2020 年度 決算
監事監査報告
新役員の提案

5 月 20 日 北区家族懇談会 ZOOM

2020 年度はコロナウィルスの関係で開催する事ができなかったため、改めて 2021 年度より ZOOM を使い開催しました。

6 月 4 日 評議員選任解任委員会

2021 年度から 2025 年度まで、新しく評議員を担っていただく方が決定しました。

6 月 19 日 評議員会

2020 年度 総括
2020 年度 決算
監事監査報告
2021 年度から 2023 年までの理事の決定

新任 井上徹
解任 飯尾理郎
井上義治

6 月 19 日 理事会

2021 年度から 2023 年度までの理事長の決定
2021 年度から 2023 年度までの常務理事の決定

かがやき神戸を支援する会たより

報告：「第23回総会議案書についてアンケート」回答のまとめ

回答数：6 (2021年7月5日集計)

①支援する会についてのご意見、ご要望

- ・コロナ禍の下でも、だからこそできた「夢追い人達2020」の動画配信、とてもよかったです。利用者の思い、コカリナ演奏、朗読から表現する喜びが生き生きと伝わって家に居ながらにして、元気・勇気を受け取りました。今年もどんなかかわり方ができるか、楽しみにしています。
- ・コロナ禍が収束し、これまでのような多彩な活動ができる日が一日も早く来ますように。
- ・本年度もお世話になりました。コロナ禍の中、皆様大変だと思いますが、「夢追い」活動を重ねていきましょう。
- ・会員目標まで12人は可能ですね。
- ・顧問の澤村先生に感謝します。支える一人として勇気もらっています。
- ・400名の会員達成ができるよう願ってます。

②かがやき神戸についてのご意見

- ・ニュースが充実していてうれしいです。やさしくて読みやすいです。
 - ・かがやきプランの樹木や果実の実りが着実に、そしてメンバーさんにとってよりよい組織へと、応援します。
 - ・昨年の西区発表会がコロナ禍で中止になりましたが、配布予定だった冊子が届きました。ありがとうございました。仲間、職員の思い、夢、希望にあふれて心打たれました。
 - ・かがやき神戸それぞれの事業所で困難を乗り越え、すばらしい実践が展開されていると思います。
 - ・益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。
- 「第3期将来計画」の実現へ一層の団結を。

②-2 かがやき神戸についてのご要望

- ・事業方針に「発表会を法人合同の行事の開催として検討する」とあり心強いです。コロナ禍が長引く中で新しい形が求められると思いますが。
- ・各事業所のワクチン接種状況を機関誌に載せてください。

(文責：平尾)



支援する会に会費を 納入いただいた方

(2021 年 4 月 1 日～年 5 月 27 日までに更新
／入会された方 順不同・敬称略)

中村洋行、市川慶子、市川雅昭、加藤美砂緒、
永藤敬司、照喜名聡子、梅木さやか、松本竹生、
猪股由利子、大西月美、小見山純、池山美代子、
池山隆元、団延幸、団佳代、南英夫、南恒司、
南君子、内海裕子、中西立夫、中西加代子、
中西剛史、吉田早希、繁田桂子、繁田裕之、
上地香織、上地貴正、緑史園 氏原健史、
乾玲子、中田八重子、山本道子、松井尚武、
川口泰代、餅田正二、餅田直美、餅田俊太、
原山佳寿子、原山つぐみ、前田晋一、前田洋一、
前田みどり、前田愛、桑田英世、桑田知幸、
山本麻由佳、岩橋文子、岩橋篤史、植戸貴子、
大学道子、平尾一幸、飯島みどり、桐山正雄、
桐山美生子、辻井千鶴子、西川陽子、澤田知也、
横山晴朗、安崎貞宣、村内歯科医院 村内紘一、
古井孝志、飯原洋子、金谷かほる、松田宣男、
李義昭、李晴美、李昭国、李昭世、李昭洋、
菅政恒、菅治美、高田孝一、高田靖子、
高田竜二、塩見興平、塩見仁美、塩見昌子、
塩見遥人、北川政廣、北川洋子、北川浩一、
津田和子、津田絵里子、南方牧子、坪井修、
NP0 法人ぱれっと 川田晋、安福陽子、南里佳、
島田富美子、中山幸平、横田昭子、西山恵子、
中島吹雪、戸田佐都子、村上省一、浜田加代子、
塩谷建設株式会社、清水ひとみ、井上幸雄、
山口隆志、山口芳子、衣笠陽子、山本博子、
松浦歌子、越智美帆子、かがやき神戸西家族会、
森本三枝子、NP0 法人きらり、山本珠津子、
正木博夫、牧野朋子、楠本智士、楠本美紀、
むらかみ診療内科クリニック 村上直也、松田敏樹、
松田永子、松岡邦子、後藤清治、後藤素美子、
清田恵子、堀美千代、倉掛伴子、倉掛一人、
倉掛幸二、コープ有機 長尾国栄

ご協力ありがとうございます

(すでに更新された方で、お名前の載っていない
方は次回掲載させていただきます)



☆会費納入のお願い☆

●社会福祉法人かがやき神戸を支援する会の
2021 年度会費(2021 年 4 月～2022 年 3 月)納入
をお願いいたします。

★ かがやき神戸を支援する会 2021 年 年度会費 1000 円 ★

会費振込先(郵便振替)口座記号口座番号:
00930-1-67354

加入者名:社会福祉法人 かがやき神戸を
支援する会

かがやき神戸

検索

かがやき神戸のホームページも
ご覧ください!!



【編集後記】この春から職場が変わりました。
通勤中に見えるのは雄大な山々ばかりで、見渡
す限りに広がる緑のシルエットの眺望に毎朝気
分が上がります。しかしある日の通勤中に少し
渋滞が発生して、別ルートで回り道したのです
が、そこもまた渋滞。カーナビでルート案内の
到着予定時間を見てみると、普段通りの道が結
局一番早く到着するという表示が出たのです。
なんだかモヤモヤした気分になりました。「見な
ければよかった…。」情報技術の発展は人をこん
な気持ちにもさせるのだと、広がる山々を横目
に見ながら考えさせられました。(前西)

2021 年 8 月号 (No.9 1)

編集人: (社福)かがやき神戸を支援する会
定価: 1 部 50 円

事務局: 神戸市北区山田町下谷上字西丸山
20-30 (かがやき神戸北事務所)
TEL: 078-582-5544

FAX: 078-582-5526

発行人: 関西障害者定期刊行物協会
大阪市天王寺区真田山町 2-2
東興ビル 4F